



平成23年3月11日に未曾有の大災害をもたらした3・11東日本大震災。あれから1年。ひとりでも多くの人たちに元気と希望を届けるためにイラストレーター坂井永年氏が被災地の子供たちとともに、**CHEER UP ILLUSTRATION PROJECT**を立ち上げます！

取材のご案内

CHEER UP ILLUSTRATION PROJECT

東北の子供たちと共に

ぼくの、わたしのスーパースター！展 with 坂井永年

イラストレーター坂井永年氏が東北と千葉の子供たちと共に制作したスーパースターの巨大イラストと、同氏の多くのスーパースターのイラスト作品を一堂に介したエキシビションを開催します。

エキシビション開催期間中には募金活動も実施するチャリティー展示イベントです。

3月3日(土) - 3月11日(日) IKSPIARI (千葉県浦安市舞浜)

プロ野球選手や人気タレント等のスーパースターの人物画を描くイラストレーターとして著名な坂井永年氏が、子供たちと一緒に巨大なスーパースターのイラストを制作する

ワークショップを岩手、宮城、福島、そして千葉の幼稚園や小学校にて実施。

そのワークショップで制作した巨大イラスト(H2182mm×W1576mm)12作品と共に坂井氏が今までに制作した数多くのスーパースターたちのイラスト作品を展示する東日本大震災復興イベントをIKSPIARIにて開催。

開催期間中には募金活動も併せて実施し、集まった募金はワークショップを実施した4県の幼稚園や小学校に寄付します。

『ご注意』幼稚園、小学校にて実施するワークショップ(一部実施済)は各校に通う園児、児童を対象にしたもので、一般の方が参加できるものではありません。つきましてはワークショップに関する情報開示はくれぐれも実施以前には絶対にしないようにして下さい。ご理解、ご協力のほど何卒宜しくお願い申し上げます。

セールスプロモーション企画制作会社の株式会社フロンティアインターナショナル(東京都渋谷区、代表取締役 河村康宏)は、プロスポーツ選手や有名タレント等の人物イラストで著名な坂井永年氏と連携し、東日本震災復興支援イベントの一環としてCHEER UP ILLUSTRATION PROJECTを立ち上げました。フロンティアインターナショナル(以下フロンティア)では、昨年の3月11日以降、NPOやボランティア団体等を通じ様々な形で復興支援活動をおこなってまいりました。一方、坂井氏は阪神大震災の際に、プロ野球オールスター戦のチャリティーTシャツのデザインを描く等のボランティア活動をおこなってきました。この度、両者が手を組み立ち上げた当プロジェクトは被災地の子供たちと共に著名人の巨大イラストを描くことで楽しんで元気になってもらい、地域周辺の大人たちにも少しでも元気になってもらおうというものです。

又、描き上げた作品は坂井氏の多くのスーパースターの作品群と共に今年3月3日～3月11日に千葉県浦安市舞浜にある商業施設IKSPIARIで開催するエキシビション(展示イベント)に出品・展示します。巨大イラストを通じて被災地の子供たちの元気な様子を多くの人たちにも知ってもらい、日本中にさらに絆を深めるきっかけになればと願っています。

当プロジェクトを立ち上げるにあたり、イラストモデルとなるスポーツ選手やタレントさんをはじめ多くの企業や団体の方々のご支援やご協力を頂きました。特にプロジェクトの中心となるワークショップについては被災地の幼稚園や小学校の関係者の方々にプロジェクトの意義に対し深いご理解を頂けたことが実現にこぎつけた第一の要因です。

学校法人まこと学園(福島県いわき市)で1月28日(土)に実施した第一弾のワークショップ以降、2月20日(月)に仙台市立岡田小学校と仙台市立東四郎丸小学校(宮城県仙台市)が合同でキリンビール仙台工場で実施する第二弾、2月27日(月)に大槌町立吉里吉里小学校(岩手県上閉伊郡)で実施する第三弾、そして3月1日(木)に浦安市立美浜南小学校(千葉県浦安市)で最終のワークショップを実施する予定です。

数多くの児童、園児の参加により多くの笑顔、更なる絆を生み出すイベントとなります。

この度、ご案内するものは、3月3日～3月11日千葉県浦安市舞浜にありますIKSPIARIにて開催するエキシビション

『ぼくの、わたしのスーパースター！展with坂井永年』です。東北3県と千葉で実施したワークショップで子供たちが制作した巨大イラスト4校・1幼稚園の12作品を一緒に展示します。また、イラストレーター坂井永年氏の作品展示、そして開催中には会場内に募集箱を設置し、集まった募金はワークショップに協力頂いた幼稚園や小学校に寄付します。

CHEER UP ILLUSTRATION PROJECT実行委員会は、被災地の子供たちの笑顔が何よりも日本を元気にすることと信じて、そしてご支援、ご協力を頂く多くの方々との絆に感謝し、当プロジェクトの成功を目指してまいります。

CHEER UP ILLUSTRATION PROJECT -東北の子供たちと共に-
ぼくの、わたしのスーパースター！展 with 坂井永年。

概要

名 称	CHEER UP ILLUSTRATION PROJECT -東北の子供たちと共に- ぼくの、わたしのスーパースター！展 with 坂井永年
開催日時	2012年3月3日（土） - 2012年3月11日（日） 10:00～:21:00 ※募金活動時間は11:00～18:00となります。
開催場所	IKSPIARI 千葉県浦安市舞浜1番地4 2F エントリー・プラザ
参加校	■学校法人まこと学園（福島県いわき市）参加園児数：32名 ■仙台市立岡田小学校（宮城県仙台市） 参加児童数：73名（3年生28名、4年生45名） ■仙台市立東四郎丸小学校（宮城県仙台市） 参加児童数：66名（4年生） ■大槌町立吉里吉里小学校（岩手県上閉伊郡） 参加児童数：22名（4年生） ■浦安市立美浜南小学校（千葉県浦安市） 参加児童数：44名（2年生） ※3月1日実施の美浜南小学校につきましては、参加人数は全て予定となります。
作品数	坂井永年氏作品 約30点 ワークショップ作品 12作品 ※各地区でのワークショップの実施報告も併せて展示いたします。
内 容	岩手・宮城・福島・千葉の子供たちの描いた巨大イラスト（H2182mm×W1576mm） を展示するエキシビジョンを開催します。 当エキシビジョンを通し、多くの方々へ改めて東日本大震災への想い、そしてその中で たくましく生きる子供たちの描いた巨大イラストを展示し、多くの方々と絆を深める きっかけとします。 会場内に設置した募金箱に集まった寄付金は、ワークショップの開催にご協力頂いた4県の 幼稚園、並びに小学校に寄付をいたします。
主 催	CHEER UP ILLUSTRATION PROJECT 実行委員会
共 催	大槌町立吉里吉里小学校（岩手県上閉伊郡）/仙台市立岡田小学校・東四郎丸小学校（宮城県 仙台市）/学校法人まこと学園（福島県いわき市）/浦安市立美浜南小学校（千葉県浦安市）
後 援	株式会社ベイエフエム
支援企業	アコムレンタル株式会社/キリンビール株式会社仙台工場/ 銀嶺食品工業株式会社/株式会社サニーサイドアップ./株式会社パシャライフ/ 株式会社ブーム・メディア・コミュニケーションズ/三菱製紙販売株式会社/ 三菱電機株式会社/IKSPIARI
企画・制作	坂井永年/株式会社フロンティアインターナショナル
協 力	株式会社アッシュ&カンパニー/岩手県上閉伊郡大槌町教育委員会/株式会社エッセンティア/ 株式会社太田プロダクション/株式会社サコッシュ/ジェフユナイテッド株式会社/ 株式会社末盛春彦事務所/全日本プロ・レスリング株式会社/有限会社タワフディーディー/ 西口エンタテインメント株式会社/株式会社ヒラタオフィス/株式会社プラスアルファ/ VERANDA

■本プロジェクト、本資料に関するお問い合わせ先■

CHEER UP ILLUSTRATION PROJECT 実行委員会事務局（フロンティアインターナショナル内）
担当：武政 TEL：03-5778-3183 / FAX:03-5778-6516 / 携帯（090-9830-4271）

参考プロフィール

坂井 永年（さかい ながとし）

1964年7月31日生。

1歳半よりエンピツを持ち始め、3歳で現在の原型になるような、野菜を擬人化したキャラクターを描く。静岡市立高等学校卒業後、美術の勉強のため上京。しかし、高校の時に知り合った人気有名落語家の紹介で、プロとしてイラストレーターの仕事を始める。

1986年小学館の有名人気コミック誌、ビックコミック・シリーズの新雑誌「ビックコミック・スベリオール」の表紙イラストを22歳で大抜擢される。各種キャラクターから似顔絵まで幅広く手がける。

1989年静岡市制100周年キャラクター「スンピー」が好評を得て、イベントの成功により静岡市長より感謝状を授与される。

その後、1990 - 2000年、自身の発案、デザインによりプロレス・格闘技Tシャツのブームを起こす。

代表的な作品は「福岡ソフトバンクホークス マスコットキャラクター“ハリー・ホーク”」「小学館 ビックコミック スベリオール表紙イラスト」

「プロ野球“パ・リーグ東西対抗”ポスター」など。

また、「静岡競輪場キャラクター“ビッキー”公的な仕事も数多く」、

「1998世界エイズキャンペーンポスター（厚生省）」など手がけ、

コンピューターグラフィック全盛の現代では珍しいエアブラシでの製作を貫くまさに職人。



ワークショップ参加ゲスト

【岩手県】

アントニオ小猪木

お笑いタレント。埼玉県志木市出身。西口プロレス所属。

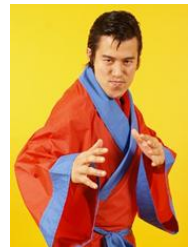
アントニオ猪木のものまね、特に試合運びのものまねを得意とし、アントニオ猪木を心から尊敬している。

『とんねるずのみなさんのおかげでした』のコーナー「細かすぎて伝わらないモノマネ選手権」では

第5回から出場、優勝を勝ち取る。

特に落下スイッチと小猪木のジャンプとのタイミングが一致したために起こった「無音での落下」は審査員全員の爆笑を誘い、以降出演時の名物になった。また同コーナー第7回では小猪木の後、ジャイアント馬場の物真似をした浅井優（山田カントリー）が登場し、関根勲らから「夢の共演」と言われた。第9回では浅井とタッグも組んでいる（1979年8月26日の「プロレス夢のオールスター戦・BI砲」を再現）。

ちなみにタイツやタオルの色も、ものまねの元ネタの試合に合わせて変えるなどの芸の細かさを見せる。



【宮城県】

武藤 敬司（むとう けいじ）

日本のプロレスラーで全日本プロレス取締役会長。山梨県富士吉田市出身。

山梨県立富士河口湖高等学校卒業。

闘魂三銃士の1人で、タレントとしてサラエンターテインメントにも所属している。「武藤塾」の塾長、山梨県の観光大使を務めている。

『日本マット界の至宝』と言われる。プロレスに必要なパワー、スピード、テクニック、センスを極めて高い次元で併せ持った選手として活動を続け、その素質故に「天才」「GENIUS」「平成のミスタープロレス」「Legend」「天才を超えた魔術師」などの賞賛をほしいままにして来た。アメリカでの実績から現在活躍している外国人レスラーの中にもファンは多く、彼らからは敬意を込めて「マスター」などとも呼ばれている。

このことから、近年は「プロレスリング・マスター」という愛称が定着しつつある。



浜亮太（はま りょうた）

HEIGHT:176cm WEIGHT:205kg

FAVORITE SKILL:リョウタハマー、ランニングボディプレス、エルボードロップ

TITLE:三冠ヘビー級、アジアタッグ

大阪府茨木市出身のプロレスラー。

全日本プロレスプロレスラー転向後は、公称体重189kgとされていたが、

実際には体重は200kgを超えており、一説には203kgとも言われていた。

身長はヘビー級としてはかなり低めだが、

体重に至っては日本出身プロレスラー史上最重量となる



神奈月（かんなづき）※ビデオ出演

日本のものまねタレント1987年にデビュー。太田プロ所属。

『ものまねバトル』には1995年春の第2回から毎回出場している。

長らく「長嶋茂雄のものまねしかない人」のイメージが根付いていたものの、2000年に『ものまねバトル』

大賞で萩原流行のものまね「りゅうこう」と書いて、ながれと読むんです」を披露したところ絶賛される。以降、

「長嶋茂雄のものまねの人」のイメージは消え、さらに石橋貴明やSMAPなどに気に入られ『うたばん』への出演機会が多くなるなど、テレビ出演なども増え知名度を上げている。

現在の神奈月の代名詞ともいえる武藤敬司のものまねに関しては、本人はもちろん、蝶野正洋からも「本物

そっくり」とのお墨付きを得ている。

武藤とともに握手会イベントなどに参加することもある。

武藤のものまねをする時は、武藤の口癖「差し当たって、」を連発する。



ワークショップ参加ゲスト

【福島県】

神尾 佑 (かみお ゆう)

福島県いわき市出身。ヒラタオフィス所属。
福島県立福島高等学校卒業。その後、横浜国立大学工学部物質学科卒業。
北区つかこうへい劇団の1期生として1994年～2001年まで活動。
舞台・『蒲田行進曲完結編～銀ちゃんが逝く』でデビュー。
劇作家のつかこうへいに芝居を学び、劇団の多数の舞台に出演する。
その後、活動の場を広げて、数々の映画・テレビドラマ等に出演。
ドラマ「SP 警視庁警備部警護課第四係」で、寡黙ながら意志の強いSP・石田光男を演じ好評を博す。
「仮面ライダーオーズ」真木役として子供たちにも認知が広く、次なる展開が期待される俳優である。
また、NHK地上デジタル放送周知スポットの福島担当としても活動中。



【千葉県】 ※3月1日実施の美浜南小学校につきましては、ゲストは予定となります。

佐藤 勇人 (さとう ゆうと)

埼玉県春日部市出身でジェフユナイテッド千葉所属のサッカー選手。ポジションはミッドフィールダー。闘志がみなぎる球際の激しさで攻撃の芽を摘み、秀逸な攻撃センスとテクニックで攻撃面でも貢献するボランチ。ここぞという場面では前線に駆け上がって得点を狙う。今シーズンもキャプテンとしてチームを引っ張っていく。

2000年 - 2007年 ジェフユナイテッド市原 / ジェフユナイテッド市原・千葉
2008年 - 2009年 京都サンガF.C.
2010年 - 現在 ジェフユナイテッド市原・千葉
代表歴
2006年-2007年 日本代表



おかもとまり

タレント、ものまねタレント。群馬県藤岡市出身。太田プロダクション所属。
タレント時代にある芸人と共演した時に、人を笑わせるその姿に刺激を受けたことと、高校3年生の時にR-1ぐらんぷりで鳥居みゆきを観て「私も人を笑わせたい」と思い、お笑い界を志す。憧れていた太田光代（現タイタン社長、爆笑問題・太田光夫人）がかつて所属していた太田プロダクションに自分で売り込みに行き、2008年に契約を結んだ。同年9月頃より、芸人女子フットサルチーム『YOTSUYA CLOVERS』に所属、背番号は「4」。
2010年4月23日にイメージDVD『からふる』を発売。5月3日付けのオリコンアイドル・イメージ部門で首位を獲得した。お笑い芸人としては初。
「もしもの空想ものまね」と題してネタを披露、声マネと顔マネを同時に行うことが多い。スザンヌ、松野明美、鳥居みゆきのそれぞれの物真似を行うことが多い。他にレパートリーは、関根麻里（笑い方）、広末涼子（顔マネ）、南明奈、上野樹里（のだめ）、神戸蘭子、もう中学生、はいだしょうこ、平野綾、岡本夏生などがある。



「CHEER UP ILLUSTRATION PROJECT 実行委員会事務局」 行き

(フロンティアインターナショナル内)

FAX:03-5778-6516

※誠にお手数ではございますが、取材のご意向をご記入の上、
3月1日(木) までに上記FAX 番号へご返信下さいますようお願い申し上げます。

**CHEER UP ILLUSTRATION PROJECT -東北の子供たちと共に-
ぼくの、わたしのスーパースター！展 with 坂井永年。**

■日時：2012年3月3日(土) - 2012年3月11日(日) 10:00～:21:00

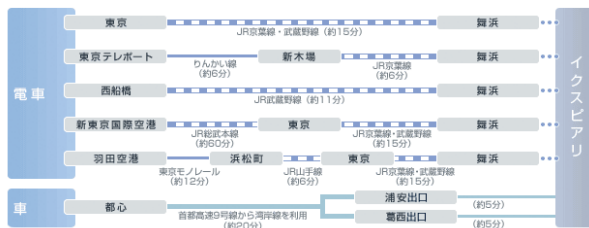
(メディア取材は10:00～12:00にてお願いします。)

★イベント会場初日の10時～12時の間は、坂井永年氏が会場へ来場予定ですので、取材はその時間帯におこなわせて頂きます。個別取材に関しては事前に時間帯を決めさせていただきます事をご了承下さい。

※テレビ取材の場合、ワイヤレスマイクは使用不可になりますのでご了承ください。

※時間帯は変更の可能性もございます。

■会場



■ 貴紙誌名／貴番組名		
■ 貴社名		
■ 取材代表者名		
■ ご来場者人数	ペン 名	フォト 名
	カメラクルー 名 (予定で結構です)	
■ TEL/FAX	TEL	FAX
■ 携帯番号／メールアドレス	携帯	Meil
■ ご来場予定時間	:	頃
■ 備考		

※ご記入いただきましたご連絡先等は、今回のイベントの名簿管理のみに使用し、他の目的には一切使用いたしません。

■ 本プロジェクト、本資料に関するお問い合わせ先 ■

CHEER UP ILLUSTRATION PROJECT 実行委員会事務局 (フロンティアインターナショナル内)

担当：武政 TEL：03-5778-3183 / FAX:03-5778-6516 / 携帯 (090-9830-4271)